



さくらぐみ便り



園庭を吹き抜ける風が心地よく、さわやかな季節になりました。太陽の光を浴びて緑色の葉っぱがキラキラと輝いています。子供たちは青空の下、伸び伸びと元気に走り回っています。

新しくさくら組になって約1ヶ月がたちました。毎日ドキドキしながら、階段を上り、「おはようございます！」と笑顔で保育室に入ってくる子供たち。少しずつ新しい環境や友達にも慣れてきました。子供たち一人ひとりの思いを受け止めながら、安心して過ごせるよう、援助していきたいと思っています。この1ヶ月の子供たちの様子をお伝えします。

♪遊びの様子♪

中型積み木であそぼう！

年中組になってから使えるようになった、中型積み木で乗り物やおうちを作って遊んでいます。「かっこいいパトカーを作ろうよ！」と自分の思いを友達に伝え、一緒に場をつくって遊ぶ姿が見られます。

「いれて！」と他の友達がやってくると、「だめ、せまいよ！」という声もきかれます。教師が「じゃあもっと広くする？」と提案すると、「いいね」「ここにのれるよ」と友達を受け入れる姿が見られます。思いがうまく伝えられなかったり、思いの行き違いがあったりしてのいざこざもありますが、一人一人の気持ちに寄り添い、橋渡しをしていきたいと思ひます。

パトカー
できたよ！



じゃんぼり〜♪
みっき〜♪

ボールに当たらない
ようによけよう！



園庭であそぼう！

晴れた日は、水筒を持って園庭へ！「ジャンボリーミッキー♪」「パプリカ♪」などのリズムに合わせて友達と踊ったり、みんなでビリビリボール（転がし中当て）をしったりして体を動かして遊ぶことを楽しんでいます。

登り棒や雲底などにもチャレンジ！最初は「できない」と言っていた子供たちも、何度も取り組む中でコツをつかみ、昨日出来なかったことが、今日は出来るようになり喜ぶ姿が見られます。

一人一人が楽しんでいること、チャレンジしていることなどを大切にしながら、伸び伸びと体を動かして遊ぶことを楽しめるようにしていきたいです！

登れるよ！



生き物との関わり

さくら組の保育室には、カタツムリ、めだか、カブトムシ、ザリガニがいます。登園すると「元気かな？」と見たり声を掛けたりする姿に心が温かくなります。先日、ぶどう組のカタツムリが卵を産み、さくら組にも卵を分けてくれました。白くて小さい卵に、みんな興味津々！「30日くらいで卵から赤ちゃんカタツムリが生まれるよ」と教えてもらって、毎日「まだかな？」と楽しみに見えています。

園庭に出るとアリやダンゴムシを探したり、池のカエルやメダカを見付けたりして遊んでいます。

身近な生き物との関わりの中で、命の大切さを感じられるようにしたいです。

カエルさん、
いるかな？



♪誕生日プレゼント作り♪

年中組になると、カードの他に、友達が作った手作りネックレスのプレゼントがあります。くるま、ハート、ほし、くまさんの中から、好きな形を選びます。そこに、友達がきれいなシールをたくさん貼ってプレゼントを作ります。「こうやって貼ったらステキかな？」と考えながら、丁寧に貼ろうとする姿が見られます。

誕生会は、1年に1回、一人一人がヒーロー、ヒロインになれる特別な日です。誕生日の友達が、「みんなからお祝いされるのって嬉しい！」という気持ちになれるよう、みんなで誕生日の友達に歌を歌ったり、おめでとうの気持ちを伝えたりして、楽しい会になるようにしていきます。そして、自分の誕生会にも期待がもてるようにしていきたいと思います。

きらきらのステキなシールをたくさん貼って、プレゼントを作ります♪



誕生児の友達は、舞台の上の椅子に座ります♪



♪こいのぼり作り♪



避難訓練

園庭に気持ちよさそうに、こいのぼりが泳いでるのを見て、「大きいね！」「かっこいい！」と子供たちから声が上がりました。自分のこいのぼりを作ることを提案すると、「やりたい！」とこいのぼり作りが始まりました。

こいのぼりは、目やうろこを糊で貼って作ります。うろこは、自分で好きな色を選んで一枚ずつ糊で貼りました。「風でうろこが飛ばされちゃったらかわいそうだから、しっかり貼ってあげようね」と声を掛けると、指で端までのばして糊を付ける姿が見られました。吹き流しは、紙テープをセロハンテープで貼って付けました。出来上がったこいのぼりを見て「綺麗だね！早くお外に行きたい！」と喜ぶ姿が見られました。

ピカピカのお日様の下、こいのぼりを持って、園庭で元気いっぱい走って泳がせました！これからも、自分なりに工夫したり、丁寧に作ったりすることを楽しめるように援助していきたいと思います。



絵表示を見ながら、みんなで避難の仕方を確認して、実際にやってみました。

年中組になって初めての避難訓練は、地震の訓練です。先生の話をよく聞いて、テーブルの下に避難したり、防災頭巾をかぶったりしました。年少組の時に行った訓練をよく覚えていて、教師の話をしっかり聞いて動こうとする姿が見られました。

年中組は、2階の保育室なので、滑り台をすべって園庭に避難することもあります。これからも、火災、津波、不審者対応など、いろいろな避難訓練があります。どれも大切な訓練です。子供たちが、教師の指示をよく聞いて落ち着いて行動できるようにしていきたいと思います。

おうちでも、家族で「地震のときはどこに避難する？」「火事的时候は？」など、子供たちと確認してみてください。

幼稚園がスタートし、お子様のうちでの様子はいかがですか？

何かご心配なことやご質問などがございましたら、いつでもお知らせください。